



教育目標 21世紀を担う豊かな心と知性を身につけた実践力のある生徒の育成

知性：自ら学び考える生徒 **友愛**：心豊かな生徒 **健康**：健康で実践力のある生徒

HAPPYで笑顔が輝いた 3年学年旅行(修学旅行)

11月10日(火)から1泊2日で、3年生は鬼怒川・那須方面への学年旅行(修学旅行)を行いました。4月から順延となり、9月に実施する予定だった修学旅行が、新型コロナウイルス感染症の影響で中止になってしまい、その代替として1泊に短縮になりましたが、実施することができました。

実施した2日間は、寒波が襲来していて寒かったです。大きなトラブルやケガもなく、楽しい思い出をたくさん作ることができた旅行となりました。東武ワールドスクウェアや日光江戸村、那須ハイランドパークの見学地では、友達同士で仲良く行動して本当に楽しそうでした。宿舎では高級リゾートホテルの広い部屋でリラックスした雰囲気でも過ごすとともに、テーブルマナー研修では少し緊張しながらも、美味しいフランス料理のコースメニューを堪能することができました。

旅行の全行程で、子供たちはルールやマナー、時間を守り、友達への思いやりの気持ちを持ち、さらには周りの人たちにしっかりとあいさつをしている3年生の姿を見ることができ、引率した先生方も成長した3年生の姿を心から称賛していました。

コロナ禍の下で、中体連の大会や各種コンクール、松明あかしが中止になってしまいましたが、3年生はくじけず、部活動引退式、学年レクリエーション、校内体育祭・秀麗祭、そして今回の学年旅行(修学旅行)を成功させて、一回りも二回りも大きく成長することができました。

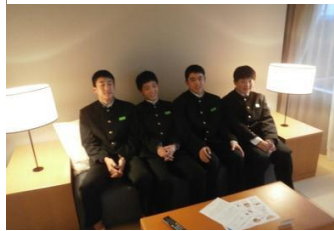
今後は、これまでの自信や成長した力を、自分の進路実現や卒業までの中学校生活に生かしてほしいと思います。



東武ワールドスクウェア



日光江戸村



ホテルの部屋でのくつろぎ



緊張しながらも美味しかったテーブルマナー



寒かったが元気に楽しむ那須ハイランドパーク



中学生になるために 一小6年生 中学校体験

11月10日(火)、一小・一中一貫教育事業の一環として、須賀川一小の6年生の皆さんが、中学校の学校生活を体験しました。

まず初めに、6年生は自分で選択した2つの部活動を体験しました。中学校生活で部活動は子どもたちにとっては楽しみの一つですが、興味深く体験することができました。中学生もわかりやすくアドバイスや指導をする中で小学生との交流を深めることができました。

その後、国語・社会・数学・理科・英語の中で、選択した授業を体験しました。授業体験は30分だけでしたが、中学校の学習内容に触れることができ、充実した時間を過ごすことができたようです。

あと数ヶ月後には中学生になる6年生にとって、今回の中学校体験は貴重な体験になったと思います。



部活動体験(剣道部)



中学校の授業体験(英語)

地域グリーン作戦を行いました

11月11日(水)5,6校時に、1,2年生が「地域グリーン作戦」ということで、地域のゴミ拾いを行いました。これは、毎年松明あかし前に行っている行事でした。今年は松明あかしに参加はできませんが、奉仕の精神を育成するために実施しました。生徒は学級ごとにゴミ拾いを行う場所を決め、熱心にゴミを拾っていました。こういった活動をとおして、日頃お世話になっている地域に少しは貢献できたのではないかと思います。



地域グリーン作戦の様子

円谷幸吉顕彰記念講演会

11月4日(水)、1年生はふるさと学習の一環として、講師に前須賀川市立博物館長 安藤清美 様をお迎えして、「円谷幸吉顕彰記念講演会」を行いました。

安藤様からは、1955年度(昭和30年度)に本校を卒業した、東京オリンピック男子マラソン銅メダリスト、円谷幸吉氏の生い立ちや功績、東京五輪男子マラソン競技の様子などを、わかりやすく時には当時のテレビの実況を再現するなどしてお話をいただきました。

体が小さい円谷幸吉さんでしたがあきらめずに毎日努力を続けてきたこと、親から徹底して教えられた「名前を呼ばれたらしっかりと返事をする」「あいさつをしっかりとする」「履物をきちんとそろえる」「自分のことは自分でする」など、講演会のお話から学ぶべきものが数多くあり、子ども達はしっかりと話を聞いていました。

今日の講演会で、改めて須賀川の偉人でもある大先輩 円谷幸吉氏の偉大さを実感するとともに、自分たちもがんばろうという勇気をいただきました。



分かりやすかった安藤清美様のお話

各種研修会 先生方もがんばっています

現在、本校では教員の指導力を高めるために、講師を招いての研修会や、全教員で授業を参観して話し合う校内授業研究会などを行っています。

11月2日(月)には、ICT活用研修会を行いました。GIGAスクール構想で、来年度からタブレット端末が一人一台貸与されることとなります。そこで、須賀川市GIGAスクールサポーターの方から、GIGAスクール構想やタブレット端末の有効な活用等について、お話をいただくとともに実際にタブレットを使っていくつかのソフトを体験してみました。



ICT活用研修会

また、11月12日(木)、県教育センター指導主事と県中教育事務所指導主事の先生方をお招きして、3年生の理科の校内授業研究会を行いました。授業では「地球と宇宙」の単元で、金星の満ち欠けをもとに惑星の見え方について学習する内容でした。

子ども達は、各グループに分かれて、「なぜ金星が満ち欠けして見えたり、大きさが変化して見えたりしているのか」をモデルなどを使って話し合っていました。授業後、事後研究会を開いて、本校教員が、本授業を振り返りながら生徒の学びの姿を協議し、その後、県教育センターや県中教育事務所の指導主事の先生方から指導助言をいただきました。



理科の校内授業研究会

本校では、今後も教員の指導力を高める研修を深めてまいります。

卓球部 県南新人大会優勝 県大会出場へ

11月7日(土)、白河市中央体育館で行われた「令和2年度 県南中学生卓球大会」に出場した卓球部ですが、団体戦で優勝し、県大会の出場権を獲得しました。

県南地区で優勝することは大変なことですが、見事に優勝したことは本当に素晴らしい事で、これまで一生懸命練習に励んできた成果です。県大会は、11月23日(月)猪苗代町総合体育館(カメリーナ)で行われます。県大会での活躍を期待します。



今回の3年生の修学旅行がようやく実施できて本当に良かったと思っています。中学生にとって、修学旅行は一生の思い出に残るものであり、その大切な思い出を作ることが私の責任であると思っています。この修学旅行を実施するにあたって様々なご意見を頂戴しましたが、コロナ禍だからこそ、可能な限りの感染予防策を講じながら実施することで、子供たちに前向きな気持ちを持ってもらいたいと思っていました。2日間しっかり行動していた生徒の立派な姿や笑顔を見ることができ、心底うれしく思いました。

実施に向けて、事前指導や引率に尽力いただいた先生方、旅行を企画添乗いただいた旅行会社様、そして何よりも御理解と御協力をいただいております。お子様を送り出していただいた保護者の皆様へ感謝申し上げます。